

投稿ひろば

吉岡交流会

売り切れごめん 上毛祭に参加しました

10月11日(日)開催された上毛祭に出店し、パザー、廃油石けん、やきそば、地元の小麦を使ったドーナツを販売しました。大変好評で、お客さんで列ができました。準備は大変でしたが、みんなで協力してやることで達成感もあり、充実した一日でした。



吉岡区民大集合の 芋ほり交流

吉岡地区では、自治会長の矢岡勝見さんの畑を借りてさつまいもを植えて、収穫時には区民に呼びかけて芋ほり交流を行っています。今年の収穫日は10月25日(日)で約50人が集まり収穫を行いました。吉岡交流会のメンバーももちろんお手伝い。呼びかけチラシを作って回覧したり、当日はみんなで汗をかきながら芋ほりを行いました。収穫したさつまいもは、吉岡区民で分けてそれぞれの食卓に並んだことと思います。

安雲西交流会

笑顔いっぱい 3世代交流

10月17日(土)に安雲西ゲートボール場で子供会親子と高齢者ゲートボール愛好者による3世代交流を行いました。日頃から練習している高齢者の皆さんは、絶妙なタッチでボールをゲートにくぐらせます。子どもたちも最初は苦戦していましたが、さすがに上達が早くナイスショットを連発していました。ゲートボール終了後は、会場周囲に設置しているプランターの植替え作業。みんなの共同作業で植えられたパンジーは安雲西の人たちの心を和ませてくださいましょう。

花いっぱい運動

11月15日(日)に安雲西の各公共の場に設置しているプランターの植替え作業を行いました。夏に植えていたマリゴールドには感謝の気持ちを込めてお別れし、パンジーに衣替え。作業は手際よく進み、花いっぱい運動は無事に終わりました。きれいに咲いた花を見て、環境美化の気持ちと取り組みを通じた地域住民の交流があることを、たくさんの人たちに知ってもらいたいです。



ピンシヤン体操習得 で地域に活かす

社会福祉協議会主催の健康体操「ピンシヤン」体験講習会が11月に開催され、メンバー4人で参加しました。ピンシヤン体操は高齢者の足腰がピン、シヤンとなるよう、立位や座位など身体状況に応じ、音楽に合わせて楽しく行える健康体操です。地域の敬老会でみんなと一緒にできるように練習したいと思います。

お囃子唄 土佐井のお囃子が町外デビュー

10月17日(土)に三光コスモス祭りに出演しました。きっかけは有田地区炭焼き保存会代表の中尾さんの紹介です。子どもたちは大勢のお客さんの前で演奏を披露していましたが、温かく迎えられ、「芽吹き」「神移し」「道ばやし」「夏祭り」「応援ばやし」の全5曲を演奏しました。お囃子の音色がコスモス畑を通りすぎ、八面山まで届く勢いでした。



白虎

町内外から400人が大集合

10月25日(日)に健康増進施設を本会場として開催した「第6回New Open Cup(新しい田舎造り)」に、北は大阪、南は熊本まで35チーム総勢400人近くの人たちが上毛町に集まりました。当初は21チームで計画していたこの大会ですが、うれしさに応募者が多く、急きょ会場を増やして35チームでの開催になりました。今年のテーマは「交流」で、たくさんの方が上毛町を訪れ、バレーボールの試合や昼食を通してつながりをもてればと考えました。会場では試合に真剣になる姿や交流による笑顔も見られ、スタッフ不足の点もありましたが無事に終わることができました。



友枝新聞 発行し隊 「わくわく友枝瓦版」第6号発行

12月1日(火)に「わくわく友枝瓦版」の第6号を発行しました。第6号では友枝での松茸狩りの記事や隠れた名所の紹介など、取材活動に助んだ甲斐あり。ふるさと情報満載で、平成21年を締めくくるにふさわしい出来栄となりました。

宣伝

「わくわく友枝瓦版」は、町の認定事業(3年間)で成り立っているため、認定期間終了後も個性ある地域の温もり発信、健全経営のため、区域外から購読料付読者者を募集しています。
■購読料 1,000円(郵送料込年間4部発送)
編集者が責任を持って送付いたします。遠方のご家族や友人にぜひお勧めください。また、広告を掲載(有料)したい業者さんや各種クラブ等も受け付けています。
●お問合せ先 友枝新聞発行し隊 代表 常盤忠一 TEL 84-7566



有田地区炭焼き保存会

収穫体験による近隣都市との 交流の第1歩

「上毛のいぶき」秋号でさつまいもの収穫体験を募集したところ、みやこ町から親子4人が有田地区にやってきました。初めての試みで体験料の設定やお客さんとの対話の仕方などメンバーを悩ます要素は山積み。
当日の10月24日(土)は曇り。有田地区からの絶景を自慢するには少し物足りない天気でしたが、訪れた家族はとても喜んでくれました。早速さつまいも畑に案内して掘りかたを少し教えてあげると、その後は家族みんなが芋ほりに夢中になり、子どもたちは大きなさつまいもを手に大満足の様子でした。芋ほりが終わると炭焼き保存会自慢の炭焼き窯を案内し、出来上がった炭を叩き合わせ上質な炭にしかなない「カンカン」という音を聞いてもらいました。
最後は、柚子畑で収穫体験をしてもらい、初めての体験者受け入れが終わりしました。芋ほりやゆずの収穫を新鮮に感じる家族の姿や笑顔を見て、有田地区での炭焼き体験や農業体験など、グリーンツーリズムへの取り組みに期待がもてた一日でした。



投稿ひろば



友校のおいしいお米を前に仲良く選手宣誓！
めずらしい賞品に遠方の方も参加してくれました。

11月8日(日)に大池公園多目的運動広場で、第1回新米杯を開催しました。この大会はソフトテニスの大会を通じて都市との交流を図り、上毛町の観光情報や友校のおいしいお米をPRすることを目的にしているため、賞品は全てお米。初めての試

記念すべき第1回 新米杯開催



11月5日(木)に築上東中学校で開催された「文化・学習発表会」にそば打ち講座の担当として招かれました。中学生は5人ずつのグループに分かれ、そば練り、そば打ち、そば切り、麺の仕上げ、麺ゆで、麺の水洗い」とそば作りの全ての工程を行いました。初めての体験で悪戦苦闘していましたが、できあがったそばの味に思わず「おいしい！」と歓声があがりました。後日、移動教育委員の先生から、多数のボランティアの協力があって、本当に素晴らしい地域だ」とお褒めの言葉をいただき、活動の励みになりました。

そば打ち講座で 地域貢献



11月5日(土)に「ふれあいの家京築」で行われた西吉富小学校の通学合宿で、うどん作り体験をすることになりました。そば打ちは修行を積んだので自信がありますが、うどんは初めての挑戦。うどんに関する資料集めに奔走し、何度も試食会を重ねて本番に臨みました。ボールに粉を入れて、「混ぜる、練る、踏む」を数回繰り返すと、子どもは少し疲れた様子。生地を2時間寝かす時間を利用して、以前理科の先生をしていたメンバーの渡辺和照さんの指導により、ゆで卵の見分け方や表面張力などの理科の実験をすると、子どもたちは、急に元気になりました。悪戦苦闘しながらも無事に終わった体験でしたが、子どもたちの「おいしかった！」の一言と笑顔で、これまでの苦労も一度に吹き飛びました。

「西吉富っ子」 うどん打ちに挑戦

11月5日(土)に「ふれあいの家京築」で行われた西吉富小学校の通学合宿で、うどん作り体験をすることになりました。そば打ちは修行を積んだので自信がありますが、うどんは初めての挑戦。うどんに関する資料集めに奔走し、何度も試食会を重ねて本番に臨みました。ボールに粉を入れて、「混ぜる、練る、踏む」を数回繰り返すと、子どもは少し疲れた様子。生地を2時間寝かす時間を利用して、以前理科の先生をしていたメンバーの渡辺和照さんの指導により、ゆで卵の見分け方や表面張力などの理科の実験をすると、子どもたちは、急に元気になりました。悪戦苦闘しながらも無事に終わった体験でしたが、子どもたちの「おいしかった！」の一言と笑顔で、これまでの苦労も一度に吹き飛びました。



みで参加チームも10チーム程度を予定していましたが、うれしいことに北九州市から豊後高田市に至る広域に渡り、21チームが参加しました。その反面、賞品のお米が倍増し総数はなんと8俵と、赤字運営。お米の袋詰め作業にスタッフは疲弊困憊でしたが、参加者のアンケート結果で「賞品の新米がとてもうれしかった。来年もぜひ参加したい」という回答が多く、苦勞の甲斐がありました。



優勝した行橋香兵衛チーム

うばけら クリスマス目前 「リース、雪だるま」 作り

11月28(土)に下村地区の子どもたちに呼びかけて、クリスマスリースと雪だるま人形を作りしました。ダンボールを土台にカラフルなマカロンをポンドで貼り付けるユニークなリース。子どもだけでなく、大人も夢中になって作っていると、子どもから指導される一面も。綿で作った雪だるまも売り物になるくらいの上がりで、参加した子どもたちは大満足の様子でした。昼食は手づくりサンドイッチとたこ焼きをご馳走になり、協力してくれたきれいな女性たちに感謝、感謝の一日でした。



よらんかい 西友枝小学校に サンタクロースが やってきた

11月8日(日)に小雨の降る中、西友枝小学校に巨大リースとイルミネーションの飾りつけを行いました。西友枝小学校最後のクリスマス華やかにしたいと、子ども会から相談を受けてお助け隊のよらんかいが出動しました。竹の切り出しやリース用の杉の枝きりなど、作業は難航しましたが見事に巨大リースが完成しました。



ずっと生徒を見守ってきた正門の桜の木にイルミネーションをとりつけました。

西友枝小学校クリスマスコンサート

日時・12月20日(日) 17時
出演・築上東Music-Lovers'ほか町内バンド
入場無料・会場で豚汁の無料配布を行います

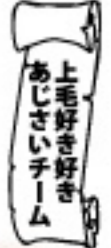
2009

問い合わせ先 よらんかい 山下 朗 TEL 090-9573-9118



あじさい 冬支度

10月25(日)に、あじさいが寒い冬を無事に越せるように冬支度をしました。稲刈り取った後のわらを束ね、あじさいの上にかぶせていきました。あじさいの成長も子どもと同じで愛情を注ぐことが大切。来年にきれいな花が咲くように地味な作業ですが、メンバーの愛情を少しずつ注いでいきます。



谷山川の年越し準備

12月6日(日)に、うばけらの活動拠点である谷山川が、気持ちよく年越しできるように清掃活動を行いました。草刈機で除草した谷山川はとてもきれいになりました。昼食は手づくり団子汁と新米おにぎりを手に、みんなで今年の活動を振り返りながら、楽しいひとときを過ごしました。



谷山川も年越しの準備ができました。

